2024年度 名古屋市立大学(前期)

医学部

試験時間:120分

◎ 全間必答

- **1** 正四面体 OABC に対して、平面 OAB 上の点 P が $\overrightarrow{5OP} = \overrightarrow{PA} 3\overrightarrow{PB}$ を満たしている。 $\overrightarrow{OA} = \overrightarrow{a}$, $\overrightarrow{OB} = \overrightarrow{b}$. $\overrightarrow{OC} = \overrightarrow{c}$ とおくとき、次の問いに答えよ。
- (1) \overrightarrow{OP} を \overrightarrow{a} , \overrightarrow{b} で表せ。
- (2) \triangle ABC の重心 G と点 P を通る直線が平面 OAC と交わる点を Q とする。 \overrightarrow{OQ} を \overrightarrow{a} , \overrightarrow{c} で表せ。
- (3) 線分 OA 上の点 R に対して, $\triangle PQR$ が PQ を斜辺とする直角三角形になるとき, $\frac{OR}{OA}$ を求めよ。
- ② 袋が 2 つあり、どちらにも赤玉が 2 個、青玉が 4 個、白玉が 4 個入っている。また、赤玉が 1 個と青玉が 1 個の合計 2 個の玉が入った箱 A と、玉が入っていない空の箱 B がある。この準備のもとで、次の操作 1、操作 2、操作 3、操作 4 を順に 1 回ずつ行う。
 - 操作1 2つの袋から玉を1個ずつ取り出し、この2個の玉を箱Bに入れる。
 - 操作2 箱 B から玉を 1 個取り出し、玉の色を記録してから箱 B に戻す。
 - 操作3 再び箱 B から玉を 1 個取り出し、玉の色を記録してから箱 B に戻す。
 - 操作4 箱Aと箱Bから玉を1個ずつ取り出す。

次の問いに答えよ。

- (1) 操作 1 を行ったとき,箱 B に赤玉が 1 個だけ入っている確率と,赤玉が 2 個入っている確率をそれぞれ求めよ。
- (2) 操作 3 まで行って記録された玉の色がいずれも赤であったとき,箱 B に赤玉が 1 個だけ入っている確率 と,赤玉が 2 個入っている確率をそれぞれ求めよ。
- (3) 操作3まで行って記録された玉の色がいずれも赤であったとき、操作4で赤玉と青玉が1個ずつ取り出される確率を求めよ。
- n を正の整数とするとき、次の問いに答えよ。
- (1) $3^n 2^n$ を 10 で割った余りを求めよ。
- (2) $3^n 2^n + 4n$ を 10 で割った余りを r_n とする。 $r_n = 7$ となるような n を小さい順に並べて得られる数列を $\{a_m\}$ $\{m=1, 2, 3, \cdots\}$ とする。このとき, a_{100} を求めよ。
- 関数 $f(x) = p \sin x$, $g(x) = q \cos x$ (p > 0, q > 0) について、曲線 y = f(x) と y = g(x) の $0 \le x \le \pi$ および $\pi \le x \le 2\pi$ における共有点の x 座標をそれぞれ、 α 、 β とする。また、 $\alpha \le x \le \pi$ 、 $y \ge 0$ において曲線 y = f(x)、y = g(x) および x 軸とで囲まれた領域の面積を S_1 、 $\frac{\pi}{2} \le x \le \beta$ 、 $y \le 0$ において曲線 y = f(x)、y = g(x) および x 軸で囲まれた領域の面積を S_2 とする。 $S_1: S_2 = \sqrt{2} + 1: \sqrt{2} 1$ であるときの、 α と β の値を求めよ。

2024年度 名古屋市立大学(前期)

医学部

(略解)

◎ 証明, 図示などは省略

$$(1) \quad \overrightarrow{OP} = \frac{1}{3} \overrightarrow{a} - \overrightarrow{b}$$

(1)
$$\overrightarrow{OP} = \frac{1}{3} \vec{a} - \vec{b}$$
 (2) $\overrightarrow{OQ} = \frac{1}{3} \vec{a} + \frac{1}{4} \vec{c}$ (3) $\frac{7 + 3\sqrt{41}}{48}$

(3)
$$\frac{7+3\sqrt{41}}{48}$$

2

(3)
$$\frac{5}{12}$$

3

(1)
$$\begin{cases} 1 & (n \equiv 1 \pmod{4} \text{ obs}) \\ 5 & (n \equiv 2 \pmod{4} \text{ obs}) \\ 9 & (n \equiv 3 \pmod{4} \text{ obs}) \\ 5 & (n \equiv 0 \pmod{4} \text{ obs}) \end{cases}$$

(2) 498

4
$$\alpha = \frac{\pi}{12}, \ \beta = \frac{13}{12}\pi$$